



【なかむら ちよこ さん】 稲穂／千歳消費者協会事務局員  
●平成7年から協会の活動に参加、現在、事務局員として活動中。

## 私を成長させてくれた消費者協会の活動

消費者まつりは、10月17日(土)10時～15時に市民文化センターで開催します(15ページ掲載)。また、協会では会員を募集しています。行事や協会の活動の内容など、詳しくは千歳消費者協会 ☎(24)3 1 3 9(火・水・金曜日)へお問い合わせください。

# 消

費者庁が先月、設置されるなど消費者のくらしや視点が重視される時代になりました。

消費者庁の開設で、今後、消費者問題のすみやかな解決が期待されます。しかし、私たち消費者がこの問題に対して、人任せにして、受け身でいつづけていては、問題のより良い解決には結びつかないでしょう。

今、私たちは積極的に社会の情報を取り入れ、問題と向き合い、これに対処していく「消費者力」をつけていくことが求められています。

中村さんは、千歳消費者協会の事務局員として、消費生活のアドバイスや調査、イベント・学習会の企画などの活動をしています。今は17日に開催す

る「消費者まつり」の準備で大忙しの毎日を送っています。

「今年の消費者まつりでは、野菜やお米、肉などルー以外はすべて千歳産の食材を使った千歳産力レーを出します。ぜひ皆さんに食べてほしいですね。また、暮らしに役立つ情報の展示なども行います。各コーナーをスタンプラリーで楽しみながら学んでほしいと思います」と中村さん。当日に向けてひとつひとつできあがっていく楽しさや多くの方と出会う喜びを感じながら準備に汗を流します。

協会は昭和43年に設立され、以来40年あまりにわたり消費者の立場で、安全・安心な暮らしの実現に力を注ぎしてきました。生活用品の価格調査、使用

済の割りばしや廃食用油の回収、食の安全や悪徳商法への対処法を学ぶ出前講座などの活動を行っています。

「私は普通の主婦でした。協会の活動に参加し、いろいろな問題にふれることで、それまで難しいと思っていた社会の出来事を理解できるようになりました。おかげで自分を磨くことができ千歳のまちをつくっていく一員になれたと思っています。協会の活動は、知る喜びや仲間とともに活動する喜びを与えてくれます。私たちの活動を理解し、私たちとともに活動していただく方を増やしたいですね」

中村さんは、社会の一員として成長させてくれた協会の活動への思いを話してくれました。

人のいる風景

SCENERY OF PEOPLE



中村

CHIYOKO  
NAKAMURA

千代子(さん)